

【昭和44年9月30日第三種郵便物認可】

企業・展示会 (8)

補助商談会
く展示の事業

粘着紙生かした新商品

衛生・効率化・意匠性に活路

全国中小企業団体中央会が主催するものづくり補助事業展「中小企業新ものづくり・新サービス展」が昨年12月8日から10日までの3日間、江東区有明の東京ビッグサイトで開催された。1万1856人が来場したほか、オンライン展も併催。ラベル関連の出展者も新製品・ソリューションを披露し、来場者の関心を集めた。

(有)トロフィー佐藤(東京都墨田区東駒形、☎03・3626・8241)は、多彩な被着対象に貼付できる「ピタインシール」を活用した新商品「鉄道シールズシール」(JR東日本商品化許諾済)を出品。担当者は「複数のパッケージに分

かれたシールを上履きやスリッポンに貼ることで、まるで新幹線のよつた見た目を装飾できる。耐水性などを備え、剥がす時には「残るものしない」と特徴を話している。

株オム印刷(大阪府堺市美原区太井、☎072・361・0124)は、デジタルラベル印刷機「ラベルマイスター」を活用したマスキングテープなどの多品種小ロット対応を訴求。また、化粧品製造許可を取得したアッセンブリー環境も紹介し、ラベラーや直接印刷が可能なインクジェットプリンタもそろえ顧客ニーズを満たす提案を行う。

タグソリューション(株)

(広島県廿日市市木材港南、☎0829・32・5400)は、RFIDタグの製造・運用ソリューションをP.R.医療やアパレル分野で採用実績を挙いでおり、「RFIDへの書き込み・読み込みといったハンドリングまで含めて対応できる。小ロット展開も視野に入れ、引き合いは増加傾向(担当者)と話す。そのほか開封痕が残るセキュリティーラベルも出品した。

株式会社(東京都新宿区水道町、☎03・3268・0211)は、紙以外の素材にも微細加工が施せる点を訴求。デザイン性に

小ロットから缶詰製造を支援する直接印字ソリューションも

Oシリーズを紹介。缶詰や抗ウイルス素材の粘着製品を紹介。フェイスペイントシールはイベントやキャンペーンでの缶詰の製造を可能にする。

新盛インダストリーズ(東京都北区堀船、☎03・3913・0131)は、多彩な対象に直接印刷可能な卓上プリンタ「DIP-0」シリーズを紹介。缶詰への賞味期限印字を想定した搬送機構を新たに追加した。ベース内では、株カンパニーによる小ロットから缶詰の製造を可能にする。

金山、讃岐秀昭社長、

520・331・4111)

1月26日㈬と27日㈭、名古屋市港区金城ふ頭の名古屋国際展示場で「Pri-

t Doors 2022第

回光文堂新機材展」を行

150社400小間

月14日時点)の規模で開

する。



文具女子博2021

ラベル業界も提案 続々

文具の祭典に貼る魅力満載

(文具女子博2021)
(同実行委員会主催)が12月16日から4日間、東京都大田区平和島の東京流通センターで開催された。

「文具女子博2021」(同実行委員会主催)が12月16日から4日間、東京都大田区平和島の東京流通セ

ンターで開催された。

新たな提案が目立ち、来場者の関心を寄せた。



梱包用テープ「bande compo」



「絵画の色見本帖シール」

富んだ木製表紙を採用した御朱印帳を例に、レーザー加工機により立体的な加工も可能だと強調した。オンライン展では、東洋シール(大阪市東成区大621)が「フェイスペイ

用途を想定するほか、近年はマスクへの装飾でも引き合いで得て採用件数が増加しているとした。

同日・同所で開催された「新価値創造展2021」(独中小企業基盤整備機構主催)でも、印刷関連の出

NBRIGHTも新開発し「月額制の低コストで利用でき、プリントマーカーなどクラウドシステム「CAや印刷会社にも展開している。

ミクロ吸盤応用研究所(神奈川県相模原市緑区西橋本、<http://www.mq-lab.com>)は、吸着シートを心

きたい」(担当者)としている。

同展は、展示会とセミナーで開催された。

光



新幹線デザインの「鉄道シールズシール」

を開封痕が残るセキユリテイーラベル

大田区平和島の東京流通七

月16日から4日間、東京都

大田区平和島の東京流通セ

ンターで開催された。

同

イ

新たな提案が目立ち、来

場者の関心を寄せた。

。